

●令和7年度 わたしの避難準備シート（個別避難計画）作成推進事務局運営業務公募型企画競争 質問・回答

No.	記載箇所	質 問	回 答
1	企画提案仕様書P4～5 9（1）ア（イ）	「事務局については、専用スペースとして独立したスペースを確保すること。」とあるが、独立した部屋としてではなく、受託者の既存事務スペース内に、その他必要要件を満たしたうえで、事務スペースを設けることは可能か。	企画提案仕様書P5の（ウ）に定める各要件を満たし、本業務を適切に履行する環境を確保する事ができる事務スペースであれば可能です。
2	企画提案仕様書P4 8（1）	「本業務の実施にあたり、受託者は業務責任者並びに札幌市と連携調整を行う窓口となる従事者を配置すること」とあるが、この連絡調整窓口となる従事者については、企画提案仕様書P5の「ウ 人員の確保」に記載のある、マネージャー、スーパーバイザー、スタッフ、作成支援スタッフ以外の人員を別途確保する必要があるか。	札幌市との連絡調整を行う窓口としては、P5記載のとおり主にマネージャーを想定しており、必ずしも人員を別途確保する必要はありません。
3	企画提案仕様書P7 カ 各種資料の整備	「①事務局運営マニュアルを整備し、札幌市の承認を受けた上で決定すること」とあるが、マニュアルは業務を進めながら整備をしていくものとも考えるが、どのようなものを想定しているか。	本業務実施のために必要な事柄や基本的な対応ルール等を定めたマニュアルを想定しております。業務開始前に最低限必要と思われる事務手順等を定め、業務を進めながら適宜修正や、さらに必要な内容を追加し、整備を進めていくことは差し支えありません。
4	企画提案仕様書P12 ウ シート作成支援業務	札幌市が令和5年度の試行実施および令和6年度のモデル事業等で作成を支援した実績があれば教えてほしい。	令和6年度のモデル事業では、担当の福祉専門職の支援が受けられる避難行動要支援者を対象として作成を実施したため、市が直接作成を支援した実績はなく、本業務を通じて初めて取り組むこととなります。そのため、企画提案仕様書 P3 作成支援スタッフ欄に記載のとおり、令和7年度は試行的な実施として、20名程度への同意確認を予定しております。
5	—	令和6年度のモデル事業での市の実施体制を教えてください。	専属して従事した職員が係長職1名と一般職1名の計2名。また、個別避難計画関連業務を含む業務発注課全体の業務を統括・管理する課長職1名となります。
6	—	令和6年度のモデル事業において、対象者を日頃から担当する福祉事業所が多忙等により協力を得られなかったケースや、担当の福祉専門職がついていない対象者以外で、シートを作成できなかったケースはあったのか。	質問のケース以外では、対象者本人や家族がシートの作成に同意されなかったケースがありました。 なお、災害対策基本法第四十九条の十四（本業務の公募型企画競争提案説明書の参考資料3を参照）では、避難行動要支援者名簿に掲載された方で、作成に同意を得られた方について、個別避難計画を作成することと定められております。
7	企画提案仕様書P7 ア 作成支援者によるシート作成推進業務	協力を依頼する可能性のある福祉事業所の数を教えてください。	札幌市内の居宅介護支援事業所約440、相談支援事業所約170の計約610事業所のうち、作成対象者を担当する事業所に対して協力を依頼します。なお、一つの事業所で複数の作成対象者を担当している場合もあるほか、作成対象者を市外の事業所が担当している場合にも協力依頼を行う想定です。
8	提案説明書P2～3 8（1）イ（エ）	想定経費内訳書の積算根拠は、どの程度まで詳細な内容が必要でしょうか。	不明瞭な記載は避け出来るだけ具体的に、数量・単価・計算式を明示し記載して下さい。 例 賃金：作成支援スタッフ @〇〇〇〇円×△△時間＝□□□□□円
9	企画提案仕様書P4 9（1）ウ（エ）	仕様書内 9 業務内容（1）ウ（エ）作成支援スタッフは（ウ）のスタッフとの兼務も可能でしょうか。	仕様書内 9 業務内容（1）ウ（ウ）、（エ）に記載されているそれぞれの業務実施に支障をきたさないのであれば兼務は可能です。
10	企画提案仕様書P5～6 9（1）ウ（エ）	作成支援スタッフについて、介護福祉士や社会福祉士主事任用資格者は対象外でしょうか。	仕様書内 9 業務内容（1）ウ（エ）に記載の通り、研修等により有資格者に類する高齢福祉、障がい福祉に関する知識を有すると認められる場合は対象となります。